

第 1 章 法人の概要

法人名 社会福祉法人^{恩賜財団}神奈川県同胞援護会

所在地 横浜市西区岡野二丁目 1 5 番 6 号

法人理念

神奈川県同胞援護会は、昭和 22 年に認可されてから長い間社会福祉事業に携わってきました。救護施設、老人ホーム、保育所、母子生活支援施設、診療所等といった多岐にわたった施設を運営しており、いろいろな場面での福祉サービスを提供することができます。

今後もより多くの社会的・個別的ニーズに対応した福祉サービスを永続的に提供するとともに、発展すべく、すべての職員が理念に基づいた福祉サービスの実践に努めます。

1. 人権を尊重します

私たちは、一人ひとりの立場に立ち、人としての尊厳をしっかり守り、個別性に配慮した、柔軟で適切な対応をしていきます。

2. 幸せであるためのサポートをします

私たちは、一人ひとりが安心して生活し、幸せな人生を送ることができるように、専門性をもってサポートしていきます。

3. 地域社会と共生していきます

私たちは、地域交流、施設開放といったことはもちろんのこと、福祉の情報発信基地になり、地域社会に溶け込んだ活動をしていきます。

I 概 要

1. 法人の特色

法人理念に基づき、生活保護、児童福祉、高齢者福祉などの多様な福祉サービスが、利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、またその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、事業経営を行いました。

また、法や制度の狭間で生活に困難をきたしている方々に対し、地域の関係機関のネットワークを活用することで課題解決のための支援を行いました。

2. 法人組織と職員構成 (R7.3.31 現在)

1) 組織図 (28 頁に掲載)

2) 職員構成 総数 834 名 (職種別構成表は 29 頁・30 頁に掲載)

		20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	計	割合
I 種職員	男		1	5	7	1		14	1.7%
	女			5	14	3		22	2.6%
II 種職員	男	7	26	28	20			81	9.7%
	女	63	54	82	87	8		294	35.3%
III 種職員	男							0	0.0%
	女		1	2				3	0.3%
IV 種職員	男	3	3	5	8			19	2.3%
	女	3	11	21	19	2		56	6.7%

契約職員	男						2	2	0.2%
	女	3	6	8	14	14	2	47	5.6%
パートタイム	男	4	2	1	4	6	21	38	4.6%
	女	7	20	42	55	55	40	219	26.3%
再雇用	男					5		5	0.6%
	女					34		34	4.1%
計		90	124	199	228	128	65	834	100.0%
割合		10.8%	14.9%	23.9%	27.3%	15.3%	7.8%	100.0%	

男性 159 名 (19.1%) 女性 675 名 (80.9%)

I 種・II 種・III 種・再雇用 453 名 (54.3%) IV 種 (常勤・無期) 75 名 (9.0%)

契約 (常勤・有期) 49 名 (5.9%) パートタイム 257 名 (30.8%)

在籍年数別

		～5	5～10	10～15	15～20	20～25	25～30	30～	計	
I 種	男		0	0	3	2	7	2	14	1.7%
	女		1	1	2	4	3	11	22	2.6%
II 種	男	6	26	17	21	5	4	2	81	9.7%
	女	66	72	57	44	26	19	10	294	35.3%
III 種	男		0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	女	1	0	2	0	0	0	0	3	0.3%
IV 種	男	11	6	1	0	0	0	1	19	2.3%
	女	25	15	5	6	3	1	1	56	6.7%
契約	男	0	0	1	0	0	0	1	2	0.2%
	女	14	9	12	6	3	2	1	47	5.6%
パート	男	18	15	3	1	0	1	0	38	4.6%
	女	86	67	24	22	11	9	0	219	26.3%
再雇用	男		0	0	1	0	0	4	5	0.6%
	女		2	7	8	4	7	6	34	4.1%
計		227	213	130	114	58	53	39	834	100.0%
割合		27.2%	25.5%	15.6%	13.7%	7.0%	6.4%	4.6%	100%	

平均

種別	人数	年齢	在籍年数
I 種	36	53 歳 1 か月	26 年 9 か月
II 種	375	42 歳 5 か月	12 年 2 か月
III 種	3	38 歳 8 か月	8 年 11 か月
IV 種	75	45 歳 3 か月	7 年 0 か月
契約	49	53 歳 3 か月	10 年 9 か月
パート	257	57 歳 9 か月	7 年 9 か月
再雇用	39	63 歳 4 か月	24 年 6 か月
全体平均	834	49 歳 5 か月	11 年 5 か月

Ⅱ 事 業

1. 令和6年度の法人重点目標に対する取り組み

(1) 職員の採用及び人材確保

新たな求人サイトを立ち上げ、直接雇用を増やす取り組みを行いました。併せて新しいパート職員の形を模索することで、現場の職員の増員を考えました。また、外国人人材については令和7年度より導入することになりました。

(2) 虐待及び権利侵害の防止

各施設において、権利擁護など個別に研修を行いました。

(3) ハラスメントへの対応について

ハラスメント窓口での対応は引き続き行っております。また、保育所におきましては、カスタマーハラスメント指針を作成しました。法人全体においてもカスタマーハラスメント対応研修を行いました。

(4) 平塚ふじみ園の方向性について

平塚ふじみ園の将来の方向性について、神奈川県と意見交換をしながら検討を進めました。

(5) 職員の育成

新たに次世代会議を創設し、法人の歴史や法人職員の心構えなど研修を行いました。

(6) ICT 活用への取り組み

保育所におきまして、登降園システムの導入、パソコンの台数増加、タブレット購入などを積極的に行いました。

(7) SDGs の取り組みについて

各施設において、SDGs について引き続き啓発を図るように取り組んでいきます。

(8) 災害対策と事業継続計画

検討委員会の中でマニュアルを見直し、改訂版を作成しました。また、水害対策や南海トラフ地震等についても課題を挙げて検討を行いました。

(9) 各事業部門における取り組み

《措置事業部門》

- ・措置事業部門は、救護施設と母子生活支援施設で構成され、事業部門会議を毎月開催し、情報共有と共通課題の検討を行いました。
- ・令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地へ救護施設から災害派遣福祉チーム(DWAT)を含め、8名の応援派遣を実施しました。
- ・救護施設では、業務継続計画(BCP)の策定が令和6年4月の義務化を受けて、感染症に係る業務継続計画、災害に係る業務継続計画の研修及び訓練を定期的実施しました。
- ・利用者の人権を尊重した支援と、利用者主体の個別支援の推進のため、全救協の研修会等での取り組みの周知を図りました。令和6年10月に個別支援計画作成が義務化され、施設と福祉事務所が積極的に情報共有、連携し支援にあたることが求められることとなりました。個別支援計画に基づく支援により地域移行した実績に応じた加算が新設されました。
- ・地域共生社会の実現に向け、「救護施設が取り組む生活困窮者支援の行動指針」の取組みとして、就労訓練事業を実施しました。この事業は「SDGs」にも貢献しています。
- ・母子生活支援施設は、入所者は比較的安定してきたが、暫定定員の問題が解決されたわけではありません。都道府県社会的養育推進計画を検討する会議に参画し、行政や関係機関と一緒に見直しを行いました。
- ・全国母子生活支援施設協議会で掲げている、高機能化、多機能化を目指して活動をしてきました。具体的には、相模原市からは、親子ショート事業の実施についての打診があり、2月に既に実施している東京の施設へ相模原市の職員の方と一緒に見学に伺いました。令和7年

度より実施に向けて具体的な協議を進めていく予定です。

- ・こどもの自立支援計画や個別支援等でこどもの意見を聴きとる取り組みをしています。また、こども虐待死亡事故をなくすべく、特定妊婦の受け入れ等、妊娠期支援事業を行っています。その他にも、親子再構築支援やアフターケアの充実を継続しています。自立支援担当職員や心理担当職員の配置も実現することができました。
- ・神奈川県母子生活支援施設協議会では、関係機関に向けて母子生活支援施設の活動など事例を挙げて周知するような研修会を行いました。通信機器の取り扱いについては、職員研究会で取り上げ、“通信機器とのつきあい方”というパンフレットの作成をしました。利用者の生活環境の改善に努めています。
- ・公益的な取組は、施設や地域の特性を生かした内容で実施してきました。
- ・令和6年度もエネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響に対し、国の重点支援地方交付金を財源に所管自治体より物価高騰対応支援金を受けました。
- ・部門内研修として、救護施設と母子生活支援施設で相互の施設理解を深めるとともに福祉従事者としての知見を広げ、利用者のより良い支援に反映させる目的の施設間研修(第2回目)を実施しました。

《共生事業部門》

部門全体として、それぞれの施設において地域活動への参加や施設開放による体操教室、地域向けの喫茶を行い地域貢献、利用者の生活に楽しみが増えるように努力しました。

年末から年明けにおいてインフルエンザや新型コロナウイルス感染症の発症が見られます。特に入居施設では短期入所等を断らざるを得ない状況となり本入居の新規入居待機を増やすことができなかったため、入居率が減少し厳しい事業運営となりました。

また、全産業の課題でもある人材確保が難しい状況となっており、令和7年度からシルバータウン相模原特別養護老人ホーム、パークサイド岡野ホームで特定技能実習生を受け入れるための準備を行いました。

- ・シルバータウン相模原特別養護老人ホームにおいては、集合形式で敬老祝賀会や家族を対象に看取りの研修を行うことができました。入居者や家族から好評であったため、継続して行うことができるように検討していきます。
- ・パークサイド岡野ホームにおいては、一年を通して地域カフェを継続できました。また、認知症実践者の指導者を中心に認知症の委員会を立ち上げ、地域の栄養士会と共催で認知症カフェを4月から開始し更なる地域貢献に努めました。
また、補助金を活用し全フロアにWi-Fiを設置し見守り機器や介護ソフトを導入する準備を進めています。
- ・相模原ななほしにおいては、相談支援、就労支援共に安定的運営となり就労支援B型においては利用者の工賃水準を上げることができました。相談においては、1.5名の人員配置で収益を大きく伸ばすことができた上に、行政や基幹センターとの関係性もさらに良好となり、相談や依頼が増えました。そのため経験年数の浅い事業所ながら、次年度の中央区キーステーションの参加法人に加わることとなりました。
- ・相模原養護老人ホームにおいては、地域住民を対象としたクラブ活動も再開し「いきいき100歳体操」や地域のクラブ活動に入居者も参加し、地域交流を深めることができました。
グループホーム相模原においても「よりみちカフェ」等を通して地域交流を深めることができました。
また、職員が長く勤務できることや人材確保の視点から、介護業務の仕分けを行い周辺業務として短時間パート職員を採用し生産性の向上に努めました。
- ・シルバータウン大野台ケアセンターの通所介護においては、本人の希望による外出企画など

新しい取り組みを行い稼働率を上げることができました。相模原市内の事業所の閉鎖が多くあり他法人の居宅介護支援事業所とも連携し新規の利用者の獲得を目指していきます。それぞれの事業所で人材確保が難しい状況となっています。資格要件もあるため事業部門全体での職員の異動も含めて検討していきます。

《保育事業部門》

保育士養成校の学生が減少している中で、令和6年度の新卒採用は6名・既卒1名・Ⅳ種からⅡ種変更1名合計8名と昨年度より採用数は下回りました。今後復職支援・奨学金制度・職員の処遇等について、「保育の仕事」を「遣り甲斐のある魅力的な仕事」と捉えてもらえるよう、次年度も引き続き検討し人材確保に努めていきます。

- ・令和6年度より10施設での異動が始まったが、Ⅱ種職員が少なくなっている中の異動に対する考えが、どうしても「負」となっています。令和8年度に向けて『異動』をどう考えていくのか、議論を重ねていきます。
- ・BCP、ICT化、SDGsに関しては引き続き各施設で取り組んでいきます。ICTに関しては令和7年度中に全施設が取り入れるようにします。またパソコン、タブレットの必要台数も把握し、出来るだけ揃えられるようにしていきます。
- ・部門としてのカスタマーハラスメント指針が出来たので保護者・職員に周知し理解を得るようにします。
- ・各施設の歴史を紐解き始めたが、同時に「創立80周年にむけて」の会議に歴史を振り返ることなので、その会議に託し必要に応じて再開することとします。
- ・衣笠愛児園を筆頭に施設の老朽化・今後の少子化対策については次年度検討していきます。

2. 基本的事業

次の各種社会福祉事業・公益事業を実施しました。

(1) 第一種社会福祉事業

救護施設…「平塚ふじみ園」および「救護施設岡野福祉会館」の設置経営

母子生活支援施設…「母子生活支援施設1」および「母子生活支援施設2」の設置経営

養護老人ホーム…「相模原養護老人ホーム」の設置経営

特別養護老人ホーム（介護老人福祉施設）…「シルバータウン相模原特別養護老人ホーム」および「パークサイド岡野ホーム」の設置経営

(2) 第二種社会福祉事業

保育所…「金沢愛児園」「沼間愛児園」「衣笠愛児園」「戸塚愛児園」「桜山保育園」「上大岡ゆう保育園」「さむかわ保育園」「旭保育園」「一之宮愛児園」および「逗子なないろ保育園」の設置経営

★保育所事業運営方針（保育理念）

1. 児童福祉法に基づき、子どもの人権や主体性を尊重するとともに、子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的にすすめる。
2. 地域社会との連携を図り、全ての子育て家庭の支援をおこなう。

一時預かり事業…「金沢愛児園」「沼間愛児園」「戸塚愛児園」「桜山保育園」「上大岡ゆう保育園」「さむかわ保育園」「旭保育園」「一之宮愛児園」および「逗子なないろ保育園」の事業経営

子育て短期支援事業…「母子生活支援施設2」の事業経営

老人デイサービス事業（通所介護事業）…「シルバータウン大野台ケアセンター」「パークサイド岡野デイサービスセンター」および「グループホーム相模原」の事業経営

老人居宅介護等事業（訪問介護事業）…「相模原養護老人ホームヘルパーステーション」および「シルバータウン大野台ケアセンター（ホームヘルプサービス）」の事業経営
認知症対応型老人共同生活援助事業（認知症対応型共同生活介護）…「グループホーム相模原」の事業経営

老人短期入所事業…「シルバータウン相模原特別養護老人ホーム」および「パークサイド岡野ホーム」の事業経営

老人デイサービスセンター…「シルバータウン大野台ケアセンター」の設置経営

障害福祉サービス事業…「シルバータウン大野台センター」および「相模原ななほし」の事業経営

生計困難者に対して、その住居で衣食その他日常の生活必需品もしくはこれに要する金銭を与え、または生活に関する相談に応ずる事業…かながわライフサポート事業への参加

特定相談支援事業…「相模原ななほし」の事業経営

（３）公益事業

居宅介護支援事業…「シルバータウン大野台ケアセンター」および「パークサイド岡野ホーム」の事業経営

地域包括支援センター…「シルバータウン大野台ケアセンター（大沼地域包括支援センター・大野台地域包括支援センター）」の事業経営

社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する事業…法人本部のサービス区分における「介護職員初任者研修事業」、「保育士復職支援講座」「県立高校出張講演」を実施

３．令和６年度の取り組み

（１）人材不足に対する対策について

社会全体の労働人口の減少も含め、人材不足が続いている中で、派遣職員、人材紹介を使わず、直接雇用を増やす試みとして、法人として新たな求人サイトを活用しました。また、令和７年度より外国人人材についても活用することとなりました。

（２）ストレスチェックの実施

全事業所においてストレスチェックを実施（外部委託）し、職員の精神的健康の一次予防、意識啓発に努めました。（対象者 631 名）

（３）インターネットの活用

ウェブサイトにより、法人としての情報発信力の強化を目指しました。事業内容や財務状況を公表することで、事業の透明性を高めることに努めました。

各事業所の求人情報をウェブサイトに掲載することで求職者に対する窓口を常設し、職員確保のためのツールとして活用しました。令和６年度におけるインターネット経由での問い合わせ・応募は、34 件ありました。

（４）ハラスメント防止研修の実施

女性活躍推進法の規定により策定された行動計画に基づき、職員を対象としたハラスメント防止研修を実施しました。２日間で 32 名が受講しました。

また今年度からカスタマーハラスメント対応研修を実施しました。２日間で 57 名が受講しました。

（５）研修事業の拡充

令和６年度は介護職員初任者研修事業を再開し、５名の修了者（全員外部からの申し込み）を輩出することができました。保育士復職支援講座は３地区で６回開催予定でしたが、応募者がなく開催はできませんでした。また高校生に保育士の魅力を伝えていくために、神奈川県立高等学校出張講演を行いました。３校に出張し、逗子葉山高校 9 名、津久井浜高校 7 名、寒川高校 12 名に対し講演を行いました。

階層別研修については S1 等級～S3 等級を対象に全 3 回開催し、36 名が参加しました。

(6) かながわライフサポート事業の実施

神奈川県社会福祉協議会が主催する生活困窮者支援事業「かながわライフサポート事業」に参加し、地域における公益的な取り組みを実施しました。(令和 6 年度は実績 0 件)

令和 6 年度末現在、8 拠点 18 名の CSW が在籍しています。

(7) 法的課題への対応

引き続き延命法律事務所と顧問契約を締結し、各事業所における利用契約上・労務管理上の法的課題に対し、助言を求めました。

(8) 施設間での連携について

施設を退所した利用者の方の支援を別の施設で対応することや、一般就労につなげることで、利用者の方が施設を退所した後のフォローをしていきます。

4. 施設整備等事業 (事業総額 1,000 千円を超えるもの)

平塚ふじみ園 請求書発行システム新規開発基本設計 1,661,000 円 (株式会社 YNS)

請求書発行システム新規開発 7,810,000 円 (株式会社 YNS)

救護施設岡野福祉会館 屋上膨張水槽 1,864,500 円 (株式会社キャプティソリューションズ)

屋上給湯機器更新工事 1,617,000 円 (株式会社パーパスエコテック)

パソコン購入及び設定作業 1,199,000 円 (株式会社ハマ・ソフトウェア)

母子生活支援施設 2 ビルマルチエアコン交換工事 14,625,600 円 (株式会社ウィッツコミュニティ)

グループホーム相模原 車いす仕様車購入 2,198,950 円 (株式会社ホンダカーズ神奈川西)
シルバータウン相模原特別養護老人ホーム

ナースコール改修工事 7,040,000 円 (株式会社ヘルスケア)

白樺棟 2 階壁掛空調機増設 2,900,000 円 (川本工業株式会社)

紅葉棟居室空調機増設 2,100,000 円 (川本工業株式会社)

白樺棟大型乾燥機購入 1,188,000 円 (有限会社日本活性濾過工業)

シルバータウン相模原特別養護老人ホーム (ユニット)

温蔵庫設置 1,124,566 円 (イトヤ株式会社)

緑樹棟ユニット入り口引き戸設置 4,980,000 円 (川本工業株式会社)

新緑棟汚物除去機能付き大型洗濯機 1,221,000 円 (有限会社日本活性濾過工業)

配膳車プール床補修工事 2,299,000 円 (イトヤ株式会社)

パークサイド岡野ホーム

見守り機器等介護ロボット導入と Wi-Fi 整備事業 (*) 24,303,486 円 (ネットチャート株式会社)
シルバータウン大野台ケアセンター

記録システムの導入 1,050,170 円 (NEC フィールディング株式会社)

受水槽加圧給水ポンプ更新工事 2,080,000 円 (川本工業株式会社)

衣笠愛児園 2 歳児保育室床貼り・3 連手洗い器交換、

3 歳児保育室 3 連手洗い器交換工事 1,980,000 円 (株式会社青木管工)

桜山保育園 玄関扉改修工事 1,386,000 円 (株式会社松尾工務店)

第一園庭外周フェンス (*) 2,050,000 円 (株式会社京急リブコ)

一之宮愛児園 高圧設備更新工事 2,860,000 円 (有限会社マルキ電機)

門扉交換工事 3,900,000 円 (株式会社金子建材土木)

園庭内駐輪場設置 1,980,000 円 (株式会社金子建材土木)

法人本部事務局 パソコン購入 1,403,600 円 (レノボ・ジャパン合同会社)

(*) 印は補助金事業

5. 地域参加のための事業

(1) 地域福祉

老人施設…緊急一時入所事業

保護施設…在宅高齢者緊急短期入所事業、救護施設通所事業、一時入所事業

生活困窮者就労訓練事業、福祉避難所

保育所 …乳児保育事業、障害児保育事業、延長保育事業、一時保育事業、育児センター事業、育児相談事業、情報提供事業、休日保育事業

その他 …保健教育事業、地域交流事業、施設開放

(2) 実習生受け入れ

社会福祉士、介護福祉士、看護師、ホームヘルパーおよび保育士等について、養成校ならびに養成機関からの実習生の受け入れを行いました。

6. 苦情解決体制の取り組み

地域の民生委員児童委員、社会福祉事業従事者、学識経験者の方々に協力いただき、各施設の苦情解決第三者委員の委嘱を行い、施設内の苦情解決について透明性を確保するよう努めました。

7. 個人情報保護の取り組み

「個人情報保護に関する基本方針」および「個人情報保護管理規程」等に基づき、個人情報の適正管理に努めました。

「特定個人情報保護管理規程」に基づき、個人番号の厳格な取り扱いに努めました。

8. 業務管理体制の整備

「法令等の遵守に関する規程」に基づき、介護保険施設および保育所における法令等遵守責任者を選任しました。さらに、各施設長を法令等遵守担当者としてコンプライアンス体制の構築に努めました。

また、「公益通報者保護規程」に基づき、公共性・公益的かつ信頼性の高い経営に努めました。

9. 福祉サービス第三者評価の受審

職員の資質向上と提供するサービスの質の向上を図るため、第三者評価を受審し客観的なサービスの評価を行いました。

10. 法人・施設情報の提供と情報公開

法人および施設の事業活動の内容や財務状況等に関する情報を、広報誌やウェブサイトを活用して、利用者、家族および一般等に対し積極的に情報を提供、公開しました。

併せて、全国社会福祉法人経営者協議会のウェブサイト上で、財務諸表を公開しました。

Ⅲ 予算と決算

1. 予算の状況

当初予算額	収入額	5,349,035,000 円
	支出額	5,266,966,000 円
	収支差額	82,069,000 円
第一次補正予算額	収入額	5,350,025,000 円 (990,000 円増)
	支出額	5,266,966,000 円 (増減なし)
	収支差額	83,059,000 円 (990,000 円増)
第二次補正予算額	収入額	5,488,221,000 円 (138,196,000 円増)
	支出額	5,347,793,000 円 (80,827,000 円増)
	収支差額	140,428,000 円 (57,369,000 円増)
第三次補正予算額	収入額	5,705,581,000 円 (217,360,000 円増)

支出額 5,411,424,000 円 (63,631,000 円増)
 収支差額 294,157,000 円 (153,729,000 円増)

2. 決算の状況

決算額 収入額 5,689,858,039 円 (15,722,961 円減)
 支出額 5,626,087,777 円 (214,663,777 円増)
 収支差額 63,770,262 円 (230,386,738 円減)

詳細については、巻末の収支計算書総括表のとおり。

IV 法人組織の活動

1. 評議員会

回 次	議 題	開催日・会場
定時 第 75 回	【審議事項】 1. 令和 5 年度計算書類及び財産目録について 2. 会計監査人の選任について 【報告事項】 1. 令和 5 年度事業報告について 2. 資金の運用報告について	令和 6 年 6 月 27 日 救護施設岡野福祉会館 5 階会議室
臨時 第 76 回	【審議事項】 1. 定款変更について ＊書面による同意の意思表示に基づく決議の省略	決議があったものと みなされた日 令和 6 年 12 月 13 日

2. 理事会

回 次	議 題	開催日・会場
第 312 回	【審議事項】 1. 令和 5 年度事業報告及び決算（案）について 2. 令和 6 年度第一次補正予算（案）について 3. 会計監査人との契約について 4. 令和 6 年度定時評議員会（第 75 回評議員会）の開催について 【報告事項】 1. 夏季賞与について 2. 資金の運用報告について 3. 業務執行状況報告について	令和 6 年 6 月 7 日 救護施設岡野福祉会館 5 階会議室
第 313 回	【審議事項】 1. 令和 6 年度第二次補正予算（案）について 2. 定款変更について 3. 就業規則の一部改正（案）について 4. 諸規程の一部改正（案）について 5. 臨時評議員会（第 76 回評議員会）の開催について 【報告事項】 1. 予備費の使用について 2. 令和 6 年度行政指導監査結果の報告について	令和 6 年 11 月 29 日 救護施設岡野福祉会館 5 階会議室

	3. 資金の運用報告について 4. 冬季賞与の支給について	
第 314 回	【審議事項】 1. 諸規程の一部改正（案）及び規程の制定について 2. 人事案件について 【報告事項】 1. 資金の運用報告について 2. 令和 6 年度行政指導監査結果報告について 3. 職務執行状況報告について 4. 補助金事業について 5. 相模原ななほしキーステーション事業の受託について	令和 7 年 2 月 27 日 救護施設岡野福祉会館 5 階会議室
第 315 回	【審議事項】 1. 人事案件について	令和 7 年 3 月 11 日 救護施設岡野福祉会館 5 階会議室
第 316 回	【審議事項】 1. 前期末支払資金残高の取り崩しについて 2. 令和 6 年度第三次補正予算（案）について 3. 令和 7 年度事業計画及び当初予算（案）について 4. ハラスメント対策委員会の報告について 5. 人事案件について 【報告事項】 1. 予備費の使用について 2. 資金の運用報告について 3. 令和 6 年度行政指導監査結果の報告について	令和 7 年 3 月 24 日 救護施設岡野福祉会館 5 階会議室

3. 運営委員会

運営委員会は、原則毎月 2 回（第 2・第 4 火曜日）開催しました（23 回開催）。

開 催 日	議 題
令和 6 年 4 月 9 日	【議題】 1. 職員の充足率について 2. クォーター編集委員長について 3. ホームページ管理委員会の開催について 4. 寒川 3 園に対する取り組みについて 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 【その他】 1. パークサイド岡野ホーム職員の虐待対応について 2. リモートによる施設長会議の開催について 3. 運営委員会の開催日程について 4. さむかわ保育園苦情対応について 5. 沼間愛児園近隣対応について
令和 6 年 4 月 23 日	【議題】 1. 第 312 回理事会の開催通知について

	2. 令和6年度職員研修計画について 3. 次世代会議（仮称）について 4. 資金運用について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 5月の予定について 【その他】 1. 是正指導に対する改善報告書について 2. 職員労働組合からの要求書について 3. パソコン所有数の調査について
令和6年 5月14日	【議題】 1. 諸規程の一部改正（案）について 2. 職員組合からの要求書に対する回答について 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 【その他】 1. 協力医療機関との連携体制について 2. 能登半島地震への派遣依頼について 3. パークサイド岡野ホームの職員について 4. 母子生活支援施設2ぐるりまっぷ作成について 5. 逗子市長との面談について
令和6年 5月30日	【議題】 1. シルバータウン相模原特別養護老人ホーム・シルバータウン相模原特別養護老人ホーム（ユニット）機械浴槽更新事業について 2. 令和6年度夏季賞与について 3. 第312回理事会の進め方について 4. 令和6年度定時評議員会の開催について 5. 職員組合からの要求書に対する回答について 6. 職員の充足状況について 7. 令和5年度事業報告及び決算（案）について 8. 令和6年度第一次補正予算（案）について 【報告事項】 1. 施設の運営状況報告について 2. 整備事業の状況について 3. 6月の予定について 【その他】 1. 資金の運用報告について 2. 令和6年度自動車保険の契約について 3. パークサイド岡野ホームの職員について
令和6年 6月11日	【議題】 1. 令和6年度監事監査（巡回）について 2. 次世代会議（仮称）について

	3. 特別有給休暇について 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 【その他】 1. シルバータウン相模原特別養護老人ホーム新型コロナウイルス感染状況について 2. 救護施設岡野福祉会館利用者死亡事故について 3. パークサイド岡野ホームの職員について 4. 保育士の転売行為について 5. 運営委員会の日程について
令和6年 6月25日	【議題】 1. 諸規程の一部改正（案）について 2. 法人創立80周年記念行事について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 7月の予定について 【その他】 1. 人材育成事業検討委員会より 2. 新型コロナウイルス感染症の経過について 3. パークサイド岡野ホームの職員について 4. 平塚ふじみ園の井戸設置について
令和6年 7月25日	【議題】 1. 職員の表彰について 2. 就業規則の一部改正（案）について 3. 法人創立80周年記念行事について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 8月の予定について 【その他】 1. 神奈川県女性保護施設について 2. 新型コロナウイルス感染症の経過について 3. 職員の不正行為について 4. 次世代会議について
令和6年 8月13日	【議題】 1. シルバータウン相模原特別養護老人ホーム紅葉棟ナースコール改修工事について 2. 最低賃金の改正について 3. 令和7年度役員・評議員改選にむけて 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 【その他】

	1. 南海トラフ地震について
令和6年 8月27日	【議題】 1. 職員の表彰について 2. かながわライフサポート事業の特別会費について 3. 平塚ふじみ園給食業務委託事業プロポーザルについて 4. 法人創立80周年記念行事について 5. 給与事務について 6. 職員労働組合からの要求書に対する回答について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 9月の予定について 【その他】 1. 職員の入退職の件について 2. 平塚ふじみ園の利用者について 3. 母子生活支援施設2の利用者について
令和6年 9月10日	【議題】 1. 永年勤続者表彰式および資格試験合格者に対する記念品贈呈式について 2. 相模原ななほしキーステーション業務の委託について 3. 施設長推薦書について 4. 令和7年度役員・評議員改選にむけて 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 2. 「ALSOK 安否確認サービス」リニューアルについて 3. 平塚ふじみ園意見交換会の報告について 【その他】 1. 金沢愛児園保育士の転売行為について 2. 平塚ふじみ園利用者について
令和6年 9月24日	【議題】 1. 令和6年度第二次補正予算の編成について 2. 法人創立80周年記念行事について 3. 寒川町立保育園の民間移管にあたっての諸条件の変更について 4. 最低賃金の改正について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 10月の予定について 【その他】 1. 労働条件通知書について 2. 次世代会議について

令和 6 年 10 月 8 日	【議題】 1. 救護施設岡野福祉会館・パークサイド岡野ホーム給食業務委託事業プロポーザルについて 2. ホームページの改修について 3. 最低賃金の改正について 4. 労働条件通知書について 5. 施設長推薦書について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 【その他】 1. 母子生活支援施設 2 入所状況について 2. さむかわ保育園児童台帳の管理について 3. 神奈川県女性自立支援施設指定管理者外部評価委員会について
令和 6 年 10 月 21 日	【議題】 1. 第 313 回理事会の開催通知について 2. 法人創立 80 周年記念行事について 3. 定款変更について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 平塚ふじみ園給食業務委託事業プロポーザルの結果について 4. 11 月の予定について 【その他】 1. 労働条件通知書について 2. 年末調整 W e b システム導入について 3. 職員労働組合との労使協議について 4. 外国人材について（共生事業部門より） 5. 不在者投票について
令和 6 年 11 月 12 日	【議題】 1. 冬季賞与について 2. 就業規則の一部改正（案）について 3. 諸規程の一部改正（案）について 4. 衣笠愛児園の現状及び検討委員会の設置について 5. 外国人材について 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 2. 年賀状について 【その他】 1. 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会経営者部会役員候補者の推薦について 2. 職員組合からの要求書について 3. 12 月施設長会議について

	4. 相模原養護老人ホーム給与振込について 5. 求人サイトの現状について 6. 職員労働組合との労使協議について
令和 6 年 11 月 26 日	【議題】 1. 令和 6 年度第二次補正予算（案）について 2. 第 313 回理事会の進め方について 3. 臨時評議員会（第 76 回）の開催について 4. 冬季賞与について 5. 職員組合からの要求書に対する回答について 6. 法人創立 80 周年記念行事について 7. 社会福祉法人クレジットカード使用規程について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 救護施設岡野福祉会館・パークサイド岡野ホーム給食業務委託事業プロポーザルの結果について 4. 寒川町立保育園の民間移管にあたっての諸条件について 5. 育児・介護休業等に関する規則の規定例について 6. 資金の運用報告について 7. 12 月の予定について 【その他】 1. 次世代会議について
令和 6 年 12 月 10 日	【議題】 1. 施設長推薦書について 2. 諸規則の一部改正（案）について 3. パークサイド岡野ホーム補助金事業について 4. 寒川町立保育園の民間移管にあたっての諸条件について 5. パークサイド岡野ホームイラスト無断使用について 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 2. 救護施設岡野福祉会館・パークサイド岡野ホーム給食業務委託事業プロポーザルの結果について 3. 年賀状について 【その他】 1. さむかわ保育園園児転倒事故について 2. 母子生活支援施設 2 親子ショート事業について
令和 6 年 12 月 24 日	【議題】 1. パークサイド岡野ホーム補助金事業について 2. 法人創立 80 周年記念行事について 3. 保育事業部門カスタマーハラスメント指針（案）について 4. 令和 7 年度に向けた人事について 5. 令和 7 年度役員・評議員改選にむけて 【報告事項】

	1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 1月の予定について 【その他】 1. 職員の解雇について 2. 業務用スマートフォンの一時紛失について 3. 職員の家族について 4. 職員間の金銭貸借について
令和7年 1月14日	【議題】 1. シルバータウン相模原特別養護老人ホーム補助金事業について 2. 母子生活支援施設2ビル・マルチエアコン交換工事について 3. 災害時事業継続対応マニュアルの改正について 4. 令和7年度昇給表について 5. 法人役職職員人材育成表について 6. 令和7年度事業計画重点目標の骨子について 7. 寒川町立保育園の民間移管にあたっての諸条件の改正について 8. 口座振込同意書及び給与賞与明細書等の電磁的交付同意書について 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 2. 期中監査結果報告について 【その他】 1. シルバータウン相模原特別養護老人ホーム解雇予告除外認定申請書について 2. シルバータウン相模原特別養護老人ホームインフルエンザ感染状況について 3. シルバータウン相模原特別養護老人ホーム外国人人材雇用について 4. 運転手当について
令和7年 1月28日	【議題】 1. 第314回理事会の開催通知について 2. 令和7年度法人運営費について 3. 令和6年度第三次補正予算の編成について 4. 令和7年度事業計画及び当初予算の編成について 5. 諸規程の一部改正（案）及び規程の制定について 6. 法人創立80周年記念行事について 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 2月の予定について 【その他】 1. 施設長の携帯電話について 2. 平塚ふじみ園の建物について 3. 令和7年度人事等の手続きについて 4. 令和7年度年間スケジュール（案）について

	5. 労働組合からの要求書について 6. 平塚ふじみ園感染症の経過について
令和7年 2月12日	【議題】 1. 職員労働組合からの要求書に対する回答について 2. 規程の制定について 3. 令和7年度昇給表について 4. 令和7年度事業計画重点目標の骨子について 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 【その他】 1. 第一回記念誌編集委員会の開催結果について 2. 次世代会議について 3. 相模原ななほし障害者グループホームとのトラブルについて
令和7年 2月25日	【議題】 1. 規程の制定について 2. 第314回理事会の進め方について 3. 第315回理事会の開催通知について 4. 法人役職職員人材育成表について 5. 人事について 6. 令和7年度役員・評議員改選に向けて 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 資金の運用報告について 4. 3月の予定について 【その他】 1. 令和6年度介護人材確保・職場環境改善等事業について 2. ハマふれんどについて
令和7年 3月11日	【議題】 1. 職員労働組合からの要求書に対する回答について 2. 人事について 3. 措置事業部門から提案について 【報告事項】 1. 整備事業の状況について 【その他】 1. 第316回理事会について
令和7年 3月18日	【議題】 1. 法人役職職員人材育成表について 2. 令和6年度第三次補正予算(案)について 3. 令和7年度事業計画及び当初予算(案)について 4. 令和6年度事業報告及び決算の編成について 5. 第316回理事会の進め方について 6. 人事案件について

	7. 令和7年度役員・評議員改選に向けて 【報告事項】 1. 施設の運営状況について 2. 整備事業の状況について 3. 4月の予定について 【その他】 1. 資金の運用報告について
--	--

4. 施設長会議

事業部門制の導入に伴い部門会議が定期的に行われてきました。法人全体の情報共有と課題解決のため、奇数月と4月に施設長会議を開催しました。

開催日	議題
令和6年 4月25日	1. 職員の充足状況について 2. クォーター編集委員長について 3. 報告事項 (1) 施設の運営状況報告について (2) 障害者雇用納付金について (3) 理事会の概要について (4) 共同募金の受配申請について (5) 令和6年度職員研修計画について (6) 職員組織表及び関係団体等の委員役員等への就任状況調査について (7) ホームページ管理委員会について 3. その他 (1) パソコン所有数の調査について (2) 令和6年度階層別S1研修の開催について (3) 令和5年度決算及び事業報告に関する会計監査人監査および監事監査の実施について (4) 5月の予定表について (5) 緊急連絡網について
令和6年 5月30日	1. 令和5年度事業報告および決算（案）について 2. 令和6年度第一次補正予算（案）について 3. 夏季賞与の支給について 4. 職員の充足状況について 5. 報告事項 (1) 施設の運営状況報告について (2) 資金の運用報告について 5. その他 (1) 定額減税について
令和6年 7月25日 (リモート会議)	1. 報告事項 (1) 施設の運営状況報告について (2) 永年勤続表彰について (3) 評議員会・理事会の概要について (4) 公益法人等の収支計算書について

	(5) 令和6年度会計監査及び現地監査日程について 3. その他 (1) 8月の予定表について (2) 付加健診の対象年齢拡大について (3) 最低賃金の改正について (4) S1研修の開催について
令和6年 9月26日	1. 令和6年度第二次補正予算の編成について 2. 永年勤続者表彰式および資格合格者に対する記念品贈呈式について 3. 報告事項 (1) 施設の運営状況報告について (2) 令和6年度キャリアアップ助成金について (3) 令和6年度ストレスチェックについて (4) 給与事務の電子化について 4. その他 (1) 10月の予定について (2) アルソック安否確認について (3) 法人の求人サイトについて (4) 資格情報の確認書について (5) 石川県の豪雨災害について (6) 階層別S1研修について
令和6年 11月27日	1. 令和6年度第二次補正予算（案）について 2. 就業規則の一部改正（案）について 3. 諸規程の一部改正（案）について 4. 冬季賞与について 5. 職員組合からの要求書に対する回答について 6. 報告事項 (1) 施設の運営状況報告について (2) 定款変更について (3) 労働条件通知書について (4) 赤い羽根共同募金の実施結果について (5) 能登半島大雨による被害に対する義援金の実施結果について 5. その他 (1) 神奈川新聞歳末たすけあい募金について (2) 12月の予定について (3) 12月施設長会議の開催について (4) 人材育成事業検討委員会について (5) 休暇取得への対応について (6) 神奈川県福利協会の貸付事業について (7) 求人サイトについて (8) 資金運用の報告について
令和6年 12月11日	1. 報告事項 (1) 第313回理事会の報告について (2) 寄附者名簿の提出について

	(3) 施設の運営状況報告について 2. その他 (1) 給与・賞与明細等の電磁的交付による通知書および同意書について (2) 貸付事業について (3) 著作物の無断使用について (4) 介護職員初任者研修について
令和 7 年 1 月 30 日	1. 令和 7 年度法人運営費について 2. 令和 6 年度第三次補正予算の編成について 3. 令和 7 年度事業計画及び当初予算の編成について 4. 諸規程の一部改正（案）について 5. 災害時事業継続対応マニュアルの改正について 6. 報告事項 (1) 施設の運営状況報告について (2) 期中監査結果報告について (3) 評議員会の概要について 6. その他 (1) 令和 7 年度の人事等の手続について (2) パートタイム職員の雇入れ通知契約書について (3) 口座振込同意書及び給与賞与明細書等の電磁的交付同意書について (4) Web 給与明細システムの導入のご案内について (5) 退職手当共済新システムの概要及び変更点について (6) 2 月の予定について (7) 施設の運営規程の改正について (8) ハラスメント研修について
令和 7 年 3 月 21 日	1. 令和 6 年度第三次補正予算（案）について 2. 令和 7 年度事業計画および当初予算（案）について 3. 令和 6 年度事業報告および決算の編成について 4. 新たな福利厚生制度について 5. 報告事項 (1) 施設の運営状況報告について (2) 調査依頼（有給休暇等）について (3) 理事会の概要について (4) 令和 7 年度職員採用試験の日程について 5. その他 (1) 辞令について

V 法人の行事等

1. 永年勤続者表彰および資格試験合格者に対する記念品贈呈

10 月 1 日（火）標記式典を開催し、永年勤続者にはその労に報いるとともに職員の士気高揚に資する趣旨から表彰し、社会福祉士等の試験合格者にはその努力に報いるために記念品を贈りました。また、法人および施設経営に顕著な業績があったものとして 16 名および 3 部署が表彰されました。

永年勤続表彰者 37 名 10 年勤続表彰 15 名

20 年勤続表彰 16 名

30 年勤続表彰 6 名
 資格試験合格者 10 名 社会福祉士 3 名
 介護支援専門員 2 名
 介護福祉士 4 名
 調理師 2 名
 精神保健福祉士 1 名
 公的表彰受賞者 1 名 厚生労働大臣表彰 1 名
 職員表彰 16 名及び 3 グループ

2. 定年退職者感謝状贈呈式

3 月 28 日（金）に、令和 6 年度定年退職者 13 名の長年の労に報いるため、感謝状と記念品を贈呈しました。

3. 福利厚生事業

職員および家族の親睦を深めることを目的として例年、職員交流会を実施していましたが、今年度も中止しました。

VI 職員の福利厚生

法人では、職員が働きやすい労働環境を作るため次の福利厚生事業を推進しました。

1. 育児・介護休業制度

仕事と育児または、仕事と介護を両立させるため、育児・介護休業および短時間勤務制度の充実を図りました。

令和 6 年度	育児休業取得者（新規）	10 名
	同（1 歳超）	3 名
	同（1 歳 6 か月超）	3 名
	育児短時間勤務	18 名
	深夜勤務の制限	のべ 4 名

2. 永年勤続者に対する休暇の付与

勤続 20 年の職員に対しては、永年勤続者表彰式において記念品・褒賞金を贈呈したほか、5 日間の特別有給休暇を付与しました。16 名の職員が取得しました。

3. 職員健康診断の促進

職員の健康管理の一環として、生活習慣病予防健診や法定健診の受診を促進しました。

4. 被服の貸与

事業所において職種に応じ作業服等の貸与を実施しました。

5. 保養施設（オーナーズヴィラ）の利用状況

職員の余暇利用と活力再生の意味から、会員制の保養施設（日本オーナーズクラブ）に入会し、予約受付を行いました。令和 6 年度の利用状況は次のとおりです。

ヴィラ	件数	人数	ヴィラ	件数	人数
箱根姥子	1	9	浜名湖	1	9
軽井沢	1	6	鴨川	1	2
白馬	0	0	上越	1	4
東条湖	0	0	琵琶湖	0	0

その他、マホロバ・マインズ三浦とホテル利用契約を結び、職員とその家族の福利厚生の充実を図りました。

VII 職員参加システム

本会は、各事業所が地域福祉の拠点となって、活発な運営ならびに福祉サービスの向上に努めるよう、職員参加により次の事業を実施しました。

1. 「クォーター同援」の発行

法人内の重要会議や職員の異動、各事業所の紹介等のほか、社会福祉関係の情報を掲載した広報紙を、年4回900部発行、全職員と関係機関等に配布しました。

2. 職員等による募金活動の実施

- (1) 赤い羽根共同募金に協力し、301,303円（地区社協含む）の募金を届けました。
- (2) 歳末助け合い募金に参加、135,614円を神奈川新聞厚生文化事業団へ届けました。
- (3) 能登半島大雨の被害に対する義援金を募り、223,820円を神奈川新聞厚生文化事業団へ届けました。

VIII 研究会・検討委員会および研修会

本会および事業所の戦略的・持続的経営のため、職員の能力開発と資質向上を図りつつ、職員をサポートすることを目的として研究会や研修会を実施しました。多様化する福祉ニーズへの対応策を講じるとともに、地域社会に貢献できる福祉施設のあり方についてさまざまな視点から検討を重ねました。

1. 人材育成事業検討委員会

階層別の初任者を対象とした研修会を3回開催し、S1等級からS3等級に格付された職員36名が参加しました。6・9・11月に実施。保育士復職支援講座は応募者がなく、開催はできませんでした。また神奈川県立高等学校出張講演は昨年度より1校増えて、3校に対して出張講演を行いました。

2. 新任職員研修会

令和6年4月1日付で法人採用となった職員に対し3日間の研修を実施する予定で、1日目は、採用辞令交付式後に法人の沿革や就業規則および福利厚生について説明、措置施設、高齢者・障がい者施設、保育所についての概要説明を行いました。2・3日目は、上記階層別の初任者向け研修を実施しました。

3. 定年退職後の社会保険研修会

定年退職予定者を対象に定年後の事務手続きについて、仁科亮氏（社会保険労務士）を講師に招き、研修を行いました。令和6年度は12月4日に開催し14名が参加しました。

4. 事務担当者研修会

会計監査人による期中監査での指摘を含め、各事業所における事務手続きをより確実なものとするため、会計実務上の留意点を周知しました。1月22日開催。

5. 主任保育士研修会

保育所の主任保育士による情報交換や研究の場として研修会を行いました。3回開催。

6. 乳幼児リーダー研修会

保育所の乳幼児リーダーによる情報共有や保育技術の研究、後輩保育士の指導・育成方法など、乳幼児リーダーとしての職務遂行能力を高めるための研修会を実施しました。3回開催。

7. 給食担当者研修会

保育所の給食担当者による給食に関する情報交換の場として研修会を行いました。3回開催

8. 施設間交流研修

保育事業部門において施設間交流研修を再開し、6月及び9月～12月に保育士19名、10月～12月及び2月に調理員11名が参加しました。

9. 災害対策委員会

令和6年度は2回開催し、BCPの見直しを行いました。また、水害や南海トラフ地震についても検討を行いました。

11. 内部研修会の実施状況

女性活躍推進法の規定により策定された行動計画に基づき、外部から講師を招いて「ハラスメント防止研修」を実施しました。2月4日20名、2月12日12名参加。また「カスタマーハラスメント対応研修」を実施しました。10月23日30名、10月30日27名参加

12. 外部研修会への参加状況

法人および事業所の健全経営と幹部職員等の資質向上を図るために、平成21年に定めた職員研修実施方針に基づき職員研修実施計画を立案し、外部団体が主催する研修会等へ積極的に参加しました（括弧内は主催団体）。

- 5月 人事労務担当者研修（神奈川県社会福祉協議会）
普通救命講習Ⅰ（横浜市消防局）
- 7月 ファシリテーション基礎研修（神奈川県社会福祉協議会）
- 8月 組織で取り組むリスクマネジメント（ウィリング横浜）
普通救命講習Ⅲ（横浜市消防局）
- 9月 第43回全国社会福祉法人経営者大会（全国社会福祉法人経営者協議会）
人事・労務管理講座（全国社会福祉法人経営者協議会）
キャリアパス構築・運用研修（神奈川県社会福祉協議会）
ストレスマネジメント研修（神奈川県社会福祉協議会）
- 10月 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員研修（神奈川県社会福祉協議会）
福祉避難所に運営と地域連携（ウィリング横浜）
- 11月 リスクマネジャー養成講座（全国社会福祉法人経営者協議会）
リスクマネジャー実践講座（全国社会福祉法人経営者協議会）
社会福祉法人経営者研修会人事管理コース（全国社会福祉協議会）
管理者のためのメンタルヘルス対策研修（ウィリング横浜）
- 12月 会計実務者決算講座（全国社会福祉法人経営者協議会）
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程管理職員研修（ウィリング横浜）
- 1月 モチベーションマネジメント研修（神奈川県社会福祉協議会）
- 2月 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程上級管理職員研修会
(全国社会福祉法人経営者協議会)
高齢者福祉事業経営セミナー（全国社会福祉法人経営者協議会）
- 3月 障害福祉事業経営セミナー（全国社会福祉法人経営者協議会）

IX その他

1. 監事による巡回指導監査の実施

7月から翌年2月にかけて、両監事が各施設に赴き、財務の執行状況および業務の実施状況の巡回指導監査を行いました。会計監査人による期中監査が予定されていたため、期中監査を実施しない事業所6拠点に対し実施しました。